

# 「三股プライド」 ～心と形を整える～

令和4年4月28日（木） NO4 文責 木下 文秋

## SNSの光と影

この学校に赴任してまだわずかですが、スマホに関するトラブルや相談の事案を数件耳にしました。このことは、三股中に特化したことではなく、今の時代どこの学校でも起きている社会現象です。携帯電話の所持率も驚くほど高く、今の時代「持たせない」ではなく「どのように使いこなすか」ということが大切だと思います。スマホの便利さは皆さんご承知のとおりで、使い方さえ間違えなければ相当便利なアイテムです。SNSという言葉があります。SNSとは、Social Networking Service（ソーシャルネットワーキングサービス）を略したものであり、「インターネット上で、個人同士が繋がれるような場所を提供しているサービスの総称」とあります。具体的にはFacebook、Twitter、LINE、Instagram、YouTube、TikTokなどだそうです。LINEに関するトラブルは「グループから外された」「悪口を言われている」といったことが多いように思います。学校では、「SNSの使い方を間違えるとトラブルのもとになる」ことや「相手の人権を尊重すること」等は指導できます。しかし「持ったらいけない」「使ったらいけない」という指導はできません。今では、文部科学省が災害時の連絡体制確保の手段として生徒のスマホ所持について検討する時代です。SNS等の扱いについては、是非ご家庭の責任でご指導をお願いしたいと思います。また、LINEによるトラブルを学校が仲裁することは極めて困難です。万が一、人権を侵害されるほどのトラブルだと判断されたら警察にご相談されることをお勧めします。通信アプリでのトラブルはどこの学校でも後を絶ちません。かけがえのない大切な命を失う事例も新聞にはたくさん載っています。それでも、庶民が愛用するのは「便利で楽しい」からでしょう。しかし、中学生がそれらの機器が持つ危険性を十分理解し、その「便利で楽しい」を我慢することができるとは限りません。加えて、ゲーム障害という言葉をご存知でしょうか。ゲームへの過度な依存によって日常生活に支障をきたす病気のことで、世界保健機関（WHO）が新たな病気として認定しています。ゲーム依存は生活のリズムを崩し、やがて不登校につながります。世の中にある便利さは生活を豊かにしますが、同様に人間をダメにしてしまうくらいの危険性も抱えていることをお忘れなく。大型連休に入ります。大きな事故がなく再会できますように。